



陸奥国分寺薬師堂

近所会(連携会)勉強会 H22.2.16(火)



症例解説(高橋呼吸器内科部長)



リハビリテーションの今(鈴木整形外科部長)



挨拶をされる大泉先生

メルパルク仙台に於いて近所会(連携会)が開催されました。高橋部長より「肝障害を合併し急性呼吸不全を呈した重症肺炎」として8例のレジオネラ肺炎について、診断に尿中抗原検査が有用で、かつ疑診の段階でも速やかに治療を開始することが有効であると解説されました。

鈴木整形外科部長は障害を治療する医療としてのリハビリテーション科の役割、脳卒中発症からのリハビリテーションと機能回復について最新のリハビリを示しつつ、リハビリテーションと対象疾患、末梢運動器障害を劇的にさせる手段としての整形手術、リハビリ医療のあり方等を講演しました。活発な意見交換もあり有意義な勉強会でした。情報交換会に先立ち和田先生のピアノ演奏があり、お疲れの身体にひと時のやすらぎを感じられたと存じます。

4月より漢方外来が行われます

毎月第2金曜日午後に中田英之先生(漢方専門医)による漢方外来が開始されます。

愁訴が続く方などに特にお役に立てましょう。連携室(最終ページに連絡方法)にて予約戴ければ幸いです。

病院理念

人権と生命の尊厳を守り、心のこもった
温かい良質な医療の提供に努めます。

～目次～

- 近所会(連携会)勉強会……………P.1
- 消化器内科……………P.2
- 市民公開講座・人間ドック機能評価認定……………P.3
- 医師紹介・トピックス……………P.4

消化器内科

消化器内科部長 上野 正道



上野消化器内科部長

【スタッフ】

健診センター長 浅 木 茂
非常勤医師 菅 野 敦
非常勤医師 涌 井 祐 太



浅木健診センター長

【診療内容】

食道、胃、十二指腸、小腸、大腸等広範囲にわたる治療にあたっております。

上部消化管内視鏡検査：胃痛、胃部不快感といった症状や胃がん健診で精密検査が必要となった時などにこなっています。

また、食道炎、胃炎、胃潰瘍、胃ポリープ、十二指腸潰瘍などの良性疾患や食道がん、胃癌などの悪性疾患の診断もこなっています。下部内視鏡検査：大腸癌、大腸ポリープ、炎症などの有無を調べる検査です。必要に応じポリープを切除したり、組織の一部を採取し最も確実な結果を得ています。

【診療体制】

消化器内視鏡は月曜日から金曜日まで予約制となっています。

再来診療は月曜日、金曜日となっており、肝のみ木曜日の診療となっています。
(別表のとおり)



住石・三浦看護師

再 来	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
	消化器 上野	消化器 上野					消化器 上野 肝 臓 (涌井)		消化器 上野	消化器 上野
	消化器内視鏡 浅木		消化器内視鏡 浅木・上野		消化器内視鏡 上野・海野		消化器内視鏡 浅木・二宮		消化器内視鏡 菅野	

高血圧について(第17回市民公開講座)

伊藤貞嘉教授が講演 (東北大学腎・高血圧内分泌科教授) H22.3.3 (水)

日本では 3500 万～ 4000 万人の人が「高血圧」といわれている。高血圧を放置すると「脳卒中」や「心筋梗塞」など命にかかわる合併症が起こりやすくなります。腎臓は塩分を調節している(・出しきれないほど塩分をとると血圧が上がる。・血圧の力を借りて塩分を尿に出している。・腎臓は塩分が少なくても大丈夫)

また、高血圧の対処法では生活習慣の改善が欠かすことができません、特に食事から塩分を減らすことが重要。減塩の目標は正常血圧の人で 1 日 10g 未満、高血圧の人で 1 日 6g 未満、1 日 3g 減塩すると収縮期血圧をおよそ 3mmHg 下げることができる。

減塩しても食事を楽しめるよう工夫することが大切で減塩の「3つのコツ」を実践するとよい(1.“ダシ”を出し惜しまない。2.“かける”から“つける”へ。3.味に変化をつけよう)。

更に運動の効果についても、毎日 30 分以上の有酸素運動を 10 週間続けると平均 11/6mmHg の降圧降下がある。(やめると 1 ヶ月で元に戻る)次に二次性高血圧にふれられ、危険性の高い二次性高血圧のサインを見逃さないことが大切です。……と話され、1F フロアーには入院患者さんをはじめドクター、看護師等で超満員となり分かりやすい講演に最後まで耳を傾けていました。



講演する伊藤教授

認

人間ドック健診施設機能評価

定

(認定番号 248)

(H22.2.27)

病院機能評価(H21.3.16)の認定に続き、人間ドック健診施設機能評価が認定されました。昨年11月18日に訪問調査を受け、「理念、基本方針、事業計画等の体制が確立され、各種マニュアルも整備されて、それに基づき実際の業務を行おうという姿勢が明確である。健診管理委員会等で日常業務、受診者からの要望などを検討しドック業務の改善に積極的に取り組んでいる」とお褒めの言葉をいただきました。健康な生活を送るために健診センターでの人間ドック検診はいかがでしょう？(TEL.022-236-5881)



ほほ笑み教室

H22.3.4 (木)

「表情筋のほぐし方」をトレーニング

微笑講師 三浦由美子 先生

“全てに 5%向上を” 平成 22 年当院目標の一環としてほほ笑み教室の第 1 回目がスタートしました。表情筋を効果的にトレーニングすることで表情が豊かになります。その 1 回目(一人 2 回受講)として・口角挙筋(口角を引き上げる)・眼輪筋(はれぼったいまぶた解消)・小頬骨筋(ほほのたるみの解消)など約 1 時間にわたりトレーニングを受けました。受講者からは「普段から笑顔について意識していなかったが、どうすれば笑顔を作れるかキッカケをつかめたので患者さん対応時に心掛けていきたい」と笑顔で話されていました。いつも「ほほ笑み」をたやさず、患者さまに優しく明るい病院づくりをしましょう。

“ニコニコ”
5%アツプ
しよう



よろしくお願いします



産婦人科部長 渡辺 正

平成 22 年 1 月に着任しました渡辺 正と申します。私は仙台市立病院に約 10 年勤務しておりましたが、今回で縁があって同じ若林区内の当院にまいりました。まだ 2 ヶ月足らずですが、早速多くの先生から患者さんを紹介いただき大変感謝しております。同僚の安田師仁先生、スタッフともども張り切って診療に臨んでおります。

現在、仙台市内では婦人科疾患の手術待ちが 4 ～ 6 ヶ月となっている施設も少なくない状況です。当院では手術までの待ち時間が少ない病院として機能するように、ご紹介いただいた先生と蜜な連携を保てるように努力する所存です。また、腹腔鏡下手術・子宮鏡下手術には特に力をいれていきたいと考えております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

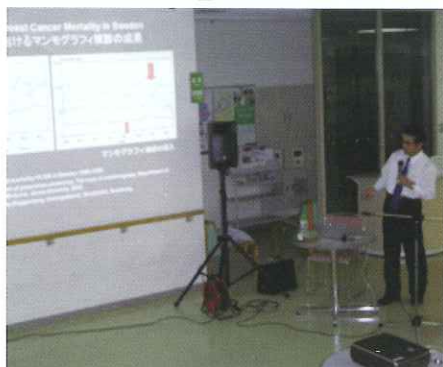
お世話様になりました。

- 小澤 信義（副院長）
- 牧野 浩充（産婦人科）
- 岩本 充（産婦人科）
- 花水 啓（小児科）

Topics

Topics

Topics



「公開市民講座 乳ガン」超満員の会場で講演される大内東北大学乳腺・内分泌外科教授（H21.9.16）



「市民コンサート」NHK ミュージックステーション出演のジョエルさんと和田先生（H21.11.13）



「Xmas コンサート」ゴスペルコンサート……素敵な歌声に感動しました。（H21.12.9）



「Xmas パーティー」舞台上に飛入り参加して踊る一幕も……（H21.12.11）



「裸参り」寒さ厳しい中を患者さん、職員の健康・安全を祈願し、陸奥国分寺薬師堂へ（H22.1.14）



「第 16 回市民公開講座 花粉症」症状をひどくしないために早めの対策が必要…（八木沼耳鼻咽喉科部長）（H22.1.20）

〒984-8560 仙台市若林区大和町2-29-1
NTT東日本東北病院

地域医療連携室

TEL 022-236-5899
FAX 022-236-5920